

日本臨床作業療法学会主催講座

第4回作業療法実践の質を高める研究法セミナー 【ベーシックコース】

日時：2019年2月2日（土）・3日（日）

場所：PARM-CITY131 貸し会議室 4階 Room4G（仙台市青葉区一番町3-1-16）

※右のQRコードをご参照下さい。



講師：藪脇健司（吉備国際大学） 小川真寛（京都大学大学院）
今井忠則（群馬大学大学院） 長山洋史（神奈川県立保健福祉大学）
神保洋平（茅ヶ崎リハビリテーション専門学校）

対象：学会正会員（大学院在籍者を除く） 定員：40名（申し込み順）

会費：6,000円 *懇親会参加費4,000円（事前申込必要）

内容：普段の臨床活動の中で生まれる疑問を研究として形にしたい！でも、作業に根ざした研究をするためにどうしたらいいかわからない。そんな思いを抱いている臨床家を対象に講義とワークショップを通じて自らの疑問を研究につなげる方法を学びます。

スケジュール：

2月2日（土）【1日目】		2月3日（日）【2日目】	
9:00-9:30	受付	9:00-10:30	研究計画の立て方／研究倫理 （今井）
9:30-9:40	オリエンテーション（神保）		
9:40-10:40	臨床研究と文献検索法（藪脇）		（休憩）
	（休憩）	10:40-12:10	統計の基礎と分析法（長山）
11:00-12:00	研究疑問とデザイン（藪脇）		（昼休み）
	（昼休み・グループ分け）	13:10-14:00	質的データの分析方法（神保）
13:00-14:00	事例研究からの研究展開（小川）	14:10-15:30	演習3 研究疑問の構造化演習 ／個別フィードバック
14:00-14:40	研究の実際：探索的研究（神保）		（休憩）
	（休憩）		
14:50-15:50	演習1 ワールドカフェ：臨床における疑問を掘り起こす	15:40-16:10	グループ内発表／代表選出
	（休憩）	16:10-16:30	全体発表
16:00-17:30	演習2 グループ討議：研究のアイデアを議論する	16:30-17:00	総括・講評
18:30-	懇親会		終了